

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)4～5月分)

4・5月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 4月1日 安倍首相が全世帯へのマスク配布を表明
- 7日 東京都など7都府県に緊急事態宣言
- 14日 滋賀県で初の死亡者
- 16日 緊急事態宣言が全都道府県に拡大、13都道府県を特定警戒都道府県に
三日月知事が「滋賀1/5ルール」を提唱
- 17日 安倍首相が一律10万円給付を正式表明
- 5月4日 緊急事態宣言を全都道府県を対象に5月31日までの延長を決定
- 14日 政府が39県の緊急事態宣言を解除
滋賀県が独自の感染リスク判定基準を公表
- 21日 緊急事態宣言 関西は解除、首都圏と北海道は継続
- 23日 滋賀県の新型コロナの感染者が100人に
- 25日 緊急事態宣言を48日ぶりに全面解除
















令和2年(2020年)7月10日

総合企画部 統計課

概況

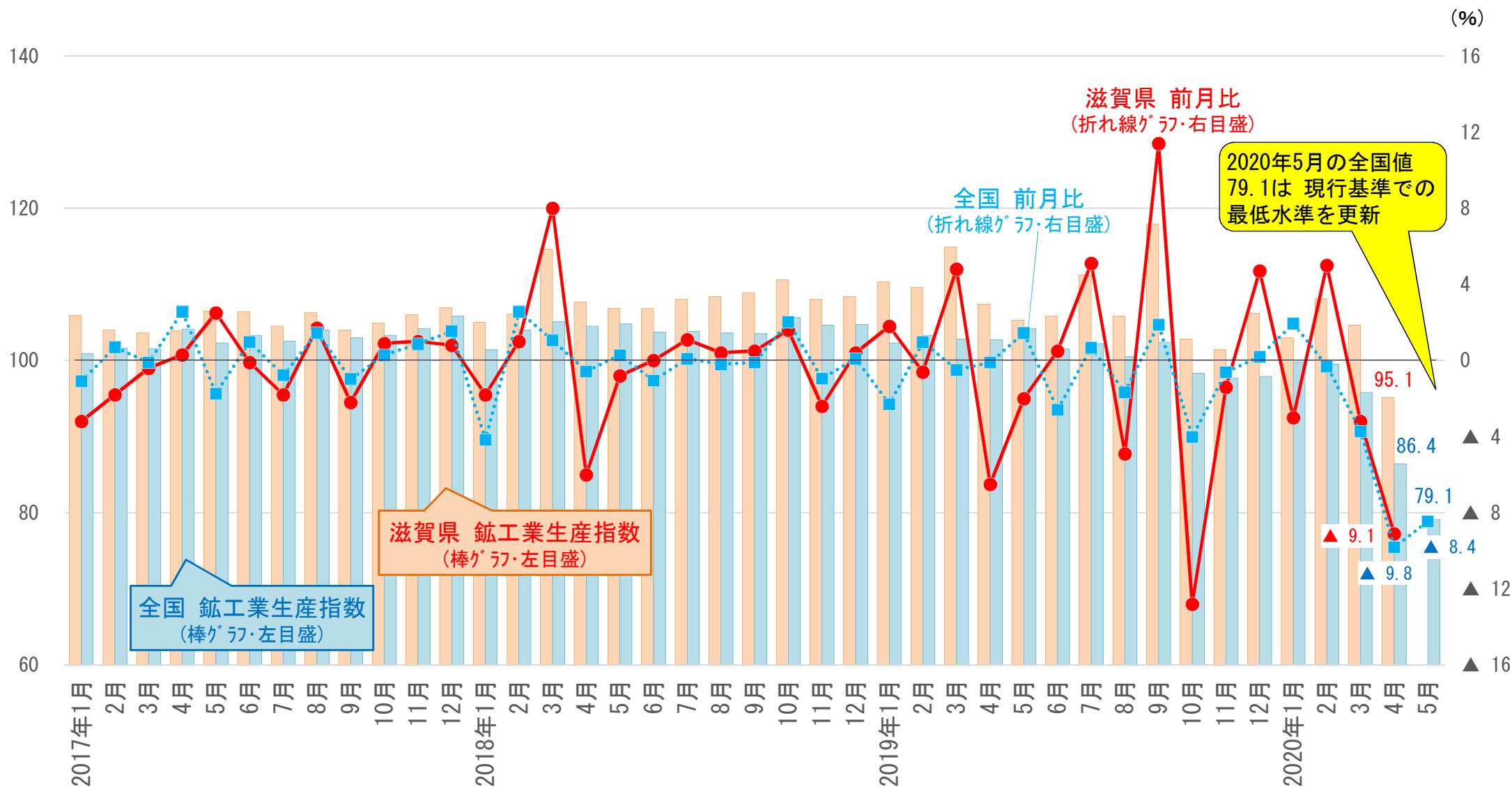
新型コロナウイルスの滋賀県における影響は、4月に緊急事態宣言が全国に発令されたことからより強まっており、5月も厳しい状況が続くと思われる。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(4月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	95.1	 (前月比) ▲9.1% 2か月連続減	86.4	 (前月比) ▲9.8% 3か月連続減
	② 百貨店・ｽｰﾊﾟｰ販売額(5月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	21,571 百万円	 +0.9% 4か月連続増	1,455,485 百万円	 ▲13.4% 3か月連続減
消費	③ 消費者物価指数(5月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	102.4	 ▲0.3% 2か月連続減	101.6	 ▲0.2% 2か月連続減
	④ [参考] 家計消費支出(5月) (総務省「家計調査」)	326,577円	 +6.2% 3か月ぶり増	252,017円	 ▲16.2% 3か月連続減
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(4月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	80.1	 ▲3.4% 4か月連続減	85.1	 ▲0.8% 2か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(4月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	86.8	 ▲23.3% 4か月連続減	81.8	 ▲18.9% 7か月連続減
その他	⑦ 推計人口(6月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,413,579人	 ▲27人 19か月ぶり減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



1 生産 ① 鋳工業生産指数

鋳工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全国	前月比
2019年 4月	107.4	▲ 6.5	102.7	▲ 0.1
5月	105.3	▲ 2.0	104.2	1.5
6月	105.8	0.5	101.5	▲ 2.6
7月	111.2	5.1	102.2	0.7
8月	105.8	▲ 4.9	100.5	▲ 1.7
9月	117.9	11.4	102.4	1.9
10月	102.8	▲ 12.8	98.3	▲ 4.0
11月	101.4	▲ 1.4	97.7	▲ 0.6
12月	106.2	4.7	97.9	0.2
2020年 1月	103.0	▲ 3.0	99.8	1.9
2月	108.1	5.0	99.5	▲ 0.3
3月	104.6	▲ 3.2	95.8	▲ 3.7
4月	95.1	▲ 9.1	86.4	▲ 9.8
5月	(未公表)	(未公表)	79.1	▲ 8.4

（2020年5月の全国値は速報値）

滋賀県の4月の鋳工業生産指数（季節調整済）は95.1、前月比▲9.1%で2か月連続の減少、指数が100を切るのは4年2か月ぶり（全国は86.4、同▲9.8%で3か月連続の減少、指数は現行基準内で最低値）

県の生産は全13業種のうち11業種が前月比低下となり、新型コロナの影響が拡大。（3月は8業種が前月比低下）

特に輸送機械工業は、新型コロナの影響による部品供給の遅れや需要の低迷、工場の稼働停止等もあり、前月比▲36.0%で大幅に低下し、全体の指数を押し下げた。

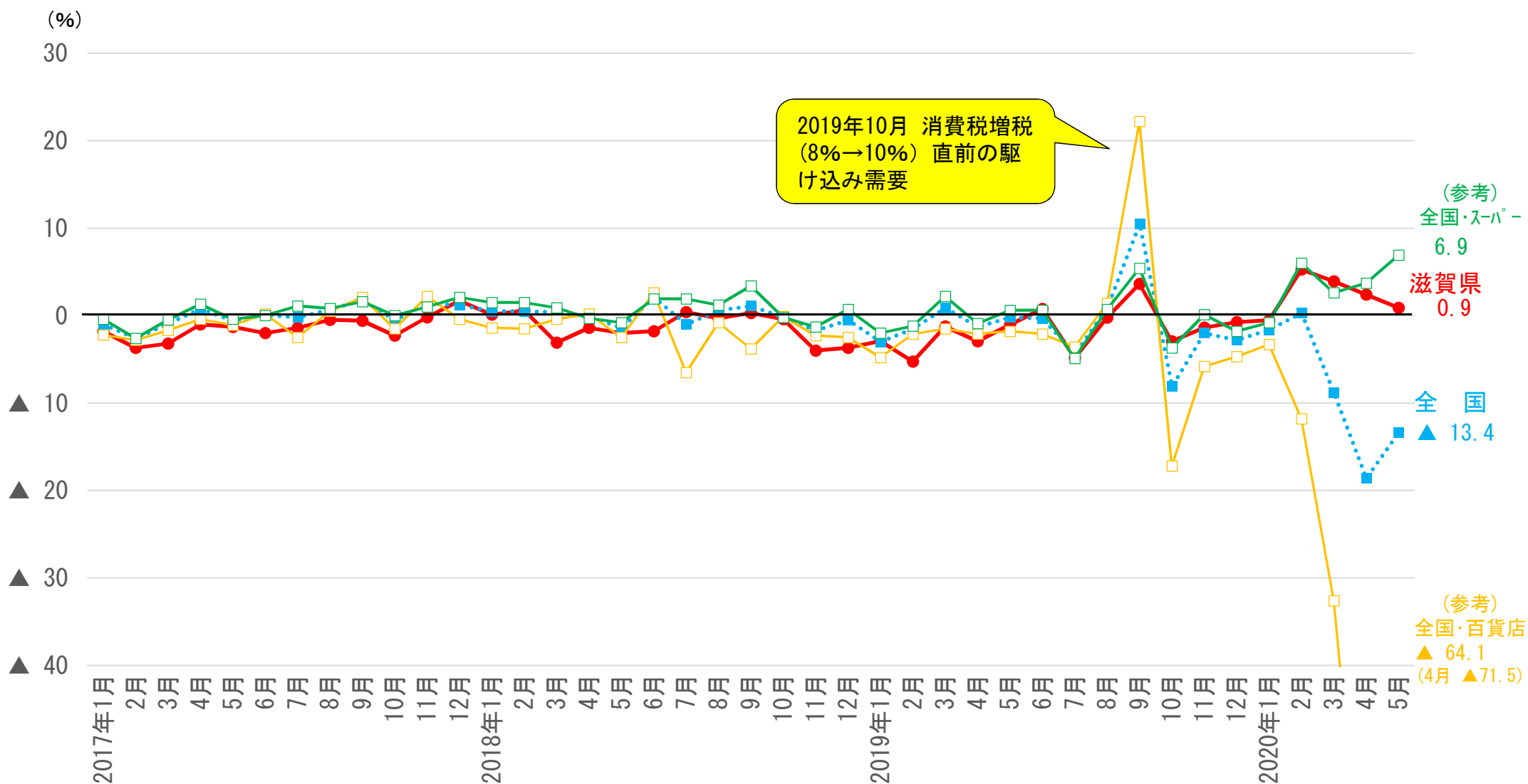
全国の5月速報（6月30日公表）では生産指数は79.1、前月比▲8.4%で、指数の最低値を更新しており、滋賀県でも5月はさらなる落ち込みが予想される。

2020年4月の滋賀県鋳工業生産指数の主な変動要因

	業種	前月比(%)	品目分類
上昇	生産用機械工業	18.2	その他の生産用機械
	プラスチック製品工業	0.4	
低下	輸送機械工業	▲ 36.0	自動車部品、自動車・同ボデー
	電気・情報通信機械工業	▲ 9.2	

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比)(2020年5月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年5月	20,900	▲ 1.0	1,563,580	▲ 0.2
6月	21,965	0.8	1,598,159	▲ 0.3
7月	20,730	▲ 4.8	1,624,590	▲ 4.4
8月	22,622	▲ 0.2	1,589,347	0.9
9月	21,346	3.6	1,672,075	10.5
10月	20,313	▲ 2.9	1,457,231	▲ 8.1
11月	21,548	▲ 1.4	1,611,292	▲ 2.0
12月	23,690	▲ 0.8	2,023,433	▲ 2.8
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,345,016	▲ 18.6
5月	21,571	0.9	1,455,485	▲ 13.4

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

5月(速報値)は、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業や訪日外国人の減少の影響を大きく受けていた百貨店(全国)が5月半ばから緊急事態宣言の段階的な解除を受けて営業が再開されたが、前年同月比は低い水準のまま。スーパー(同)は外出自粛や在宅勤務等による需要拡大を受けて主力の飲食料品が好調で全体を押し上げた。全国の百貨店・スーパー販売額は前年同月比▲13.4%で3か月連続減、スーパーが多い滋賀県は同0.9%で4か月連続増であった。

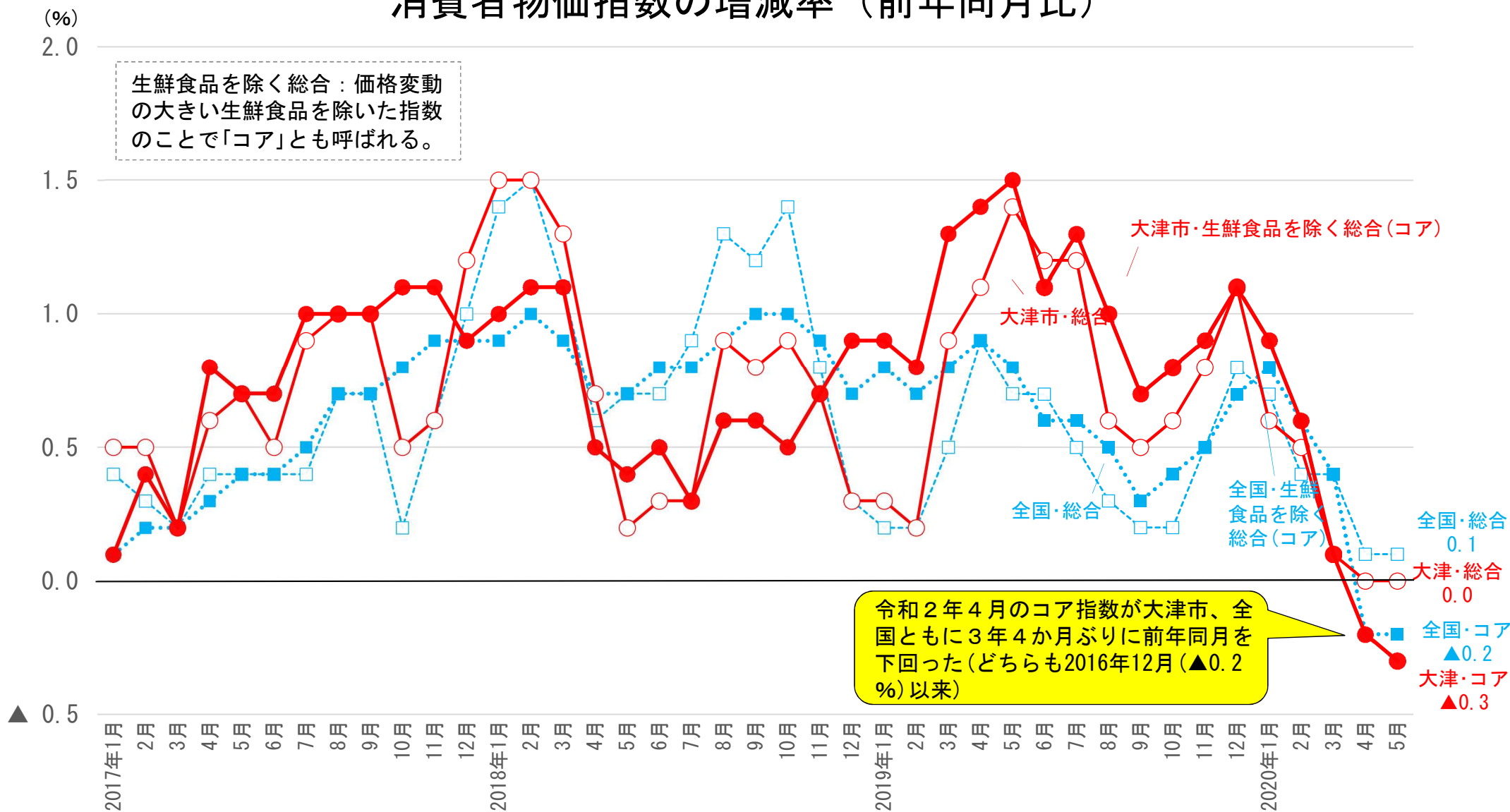
その他、コンビニは外出自粛や在宅勤務による来客減等が続いており、滋賀県でも2か月連続で前年同月比▲10%以上の落ち込みとなった。一方、テレワークや巣ごもり需要等で、全国の家電大型専門店は情報家電等、ドラッグストアは食品等、ホームセンターはDIY用品等が好調であり、滋賀県でもいずれも前年同月比を10%以上上回った。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース) (販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年 同月比	家電大型 専門店	前年 同月比	ドラッグ ストア	前年 同月比	ホーム センター	前年 同月比
2019年5月	9,692	3.0	3,082	1.3	6,186	9.1	3,246	▲ 3.8
6月	9,743	0.9	3,715	8.0	6,496	10.6	3,213	3.0
7月	10,364	▲ 2.6	4,001	▲ 17.6	6,536	5.4	3,282	▲ 3.6
8月	10,732	0.6	4,343	23.6	6,412	9.3	3,229	4.2
9月	9,913	▲ 0.6	5,216	58.3	7,217	28.7	3,664	9.2
10月	9,831	1.6	2,520	▲ 14.1	5,911	▲ 0.2	2,827	▲ 14.4
11月	9,672	2.4	3,038	▲ 11.3	6,114	5.0	3,230	▲ 1.6
12月	10,180	▲ 0.1	4,394	▲ 14.4	6,999	4.0	3,561	▲ 7.2
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比
2019年 5月	102.7	1.4	102.7	1.5	101.8	0.7	101.8	0.8
6月	102.4	1.2	102.5	1.1	101.6	0.7	101.6	0.6
7月	102.4	1.2	102.5	1.3	101.6	0.5	101.5	0.6
8月	102.5	0.6	102.5	1.0	101.8	0.3	101.7	0.5
9月	102.5	0.5	102.2	0.7	101.9	0.2	101.6	0.3
10月	102.7	0.6	102.6	0.8	102.2	0.2	102.0	0.4
11月	102.9	0.8	102.7	0.9	102.3	0.5	102.2	0.5
12月	103.0	1.1	102.9	1.1	102.3	0.8	102.2	0.7
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2

5月の大津市の「生鮮食品を除く総合指数」は102.4、前年同月比▲0.3%（全国101.6、前年同月比▲0.2%）で2か月連続で前年同月を下回った。（総合指数は102.7で、前年同月比0.0%（全国101.8、同+0.1%））

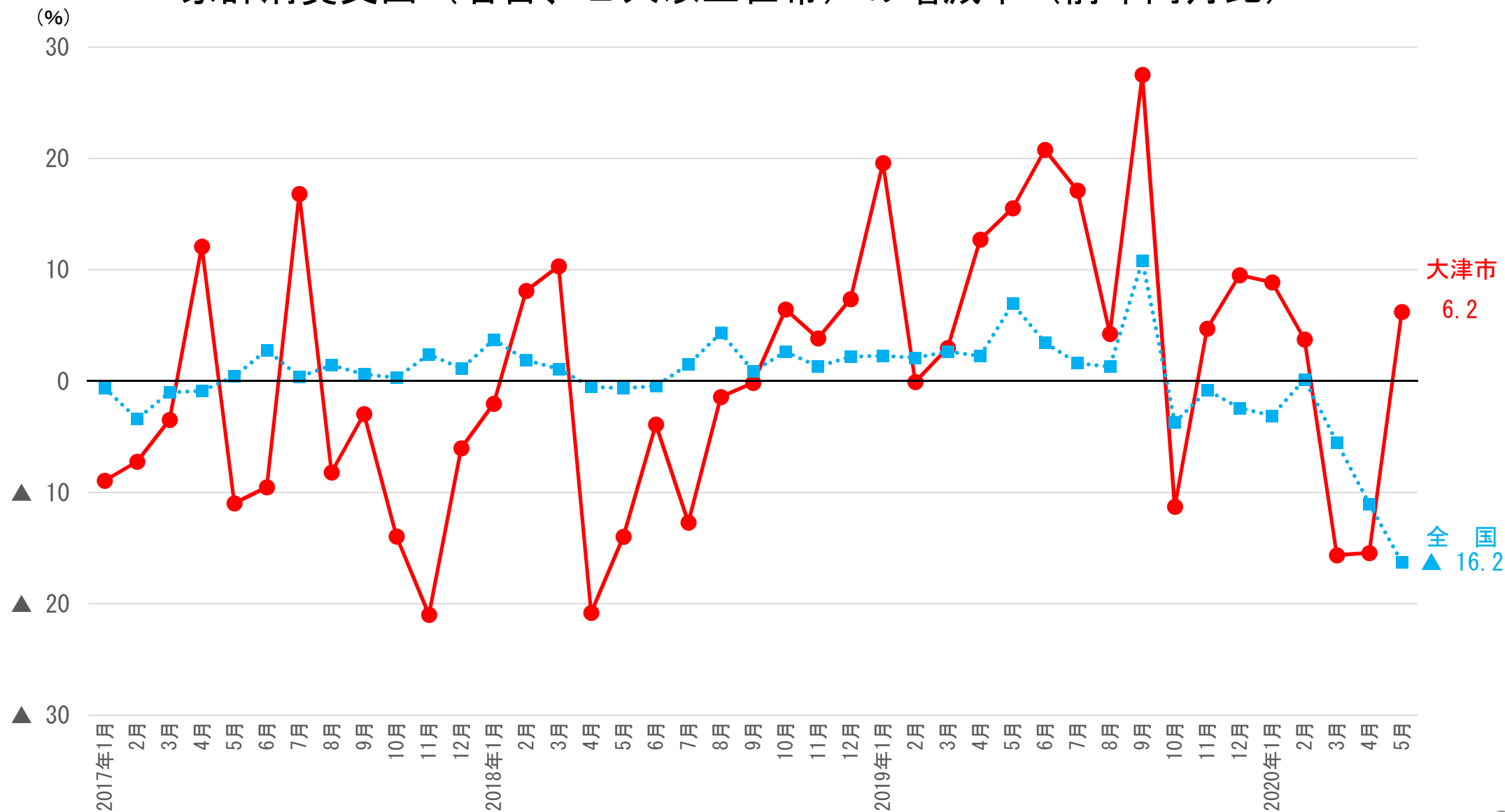
全国の指数低下については、新型コロナによる原油安等の影響が続いていると考えられる。

主な変動費目（2020年5月（前年同月比）寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	食料(+1.5%)：生鮮野菜、外食	食料(+2.1%)：生鮮野菜、外食
	教養娯楽(+2.2%)：教養娯楽用品、教養娯楽サービス	住居(+0.8%)：設備修繕・維持 教養娯楽(+1.2%)：教養娯楽用品
下落	教育(▲8.5%)：授業料等	教育(▲10.4%)：授業料等
	諸雑費(▲3.7%)：他の諸雑費	交通・通信(▲1.7%)：自動車等関係費 諸雑費(▲3.0%)：他の諸雑費

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2019年5月	307,400	15.5	300,901	7.0
6月	295,985	20.8	276,882	3.5
7月	313,291	17.1	288,026	1.6
8月	276,410	4.3	296,327	1.3
9月	316,251	27.5	300,609	10.8
10月	272,437	▲11.3	279,671	▲3.7
11月	275,201	4.7	278,765	▲0.8
12月	366,545	9.5	321,380	▲2.4
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲15.6	292,214	▲5.5
4月	272,215	▲15.4	267,922	▲11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲16.2

5月の家計消費支出（名目）は、大津市は326,577円、前年同月比+6.2%で3か月連続の増加（全国は252,017円、同▲16.2%で3か月連続の減少）※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は85世帯（2020年5月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

大津市は「交通・通信」（自動車等購入）等の増加が消費支出を押し上げたが、全国的には新型コロナ感染拡大に伴う外出自粛や営業休止等で消費額の落ち込みが続いている。

家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目別内訳（2020年5月）（円、前年同月比：％）

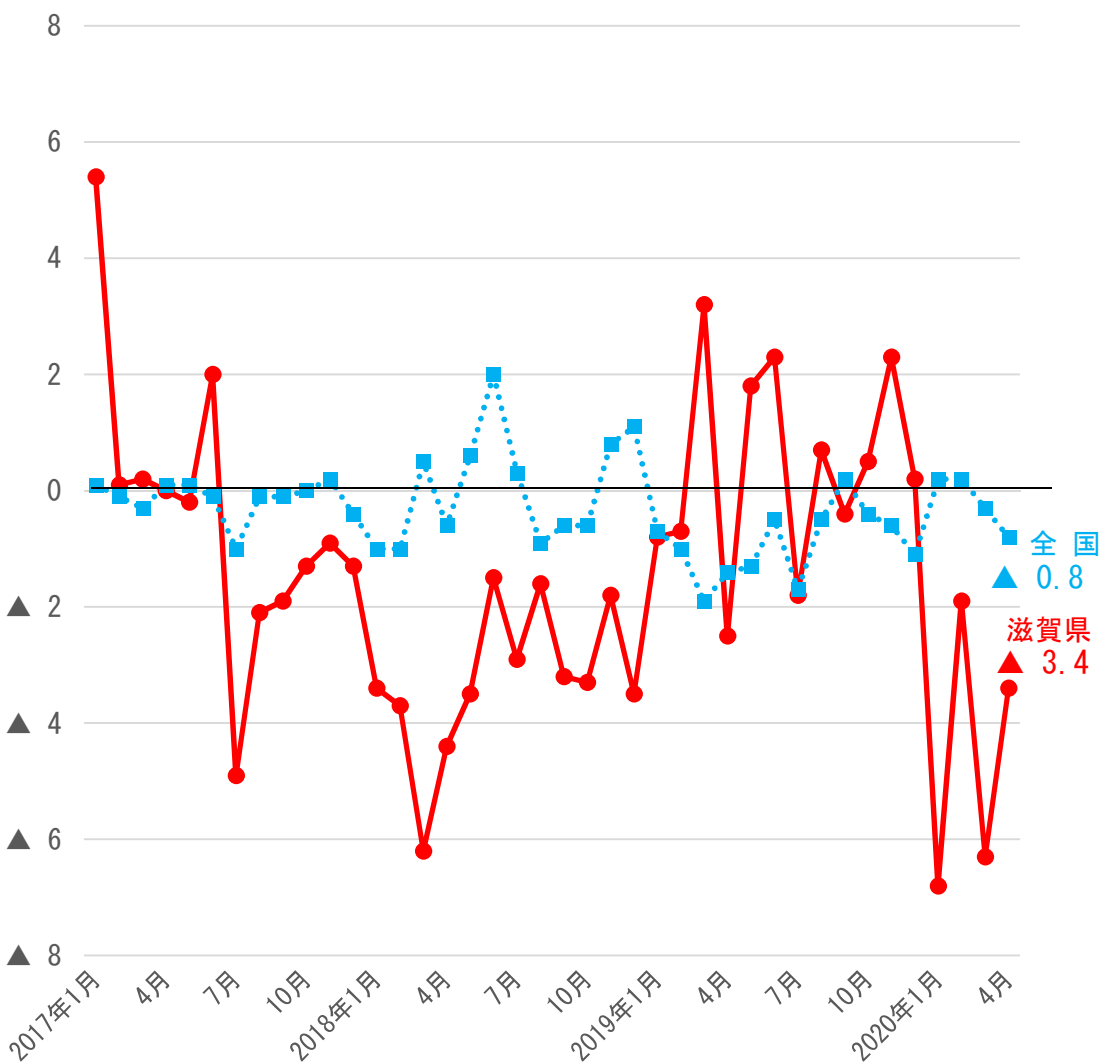
	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	大きな変動が見られた主な品目（全国）
食料	80,155	1.2	76,138	▲0.0	チューハイ・カクテル(+52.6)、パスタ(+38.8)、即席麺(+31.0)、チーズ(+30.1)、飲酒代(▲88.4)、食事代(▲55.8)
住居	6,964	▲72.6	14,163	▲24.2	
光熱・水道	22,777	▲5.2	21,358	▲8.0	
家具・家事用品	9,461	18.0	12,505	6.6	他の家事用消耗品のその他(ウェットティッシュを含む。)(+45.2)、電子レンジ(+41.4)
被服及び履物	6,985	▲28.5	7,453	▲37.0	背広服(▲64.7)、婦人用スラックス(▲37.4)
保健医療	9,606	▲19.7	12,237	▲6.6	保健用消耗品(マスク、ガーゼを含む。)(+179.5)、マッサージ料金等(診療外)(▲48.5)
交通・通信	93,631	122.1	34,187	▲23.5	郵便料(+30.1)、鉄道運賃(▲86.0)、航空運賃(▲77.1)、バス代(▲75.9)、有料道路料(74.1)、タクシー代(▲68.7)
教育	31,251	94.0	9,286	▲29.2	
教養娯楽	21,709	▲18.8	19,773	▲36.2	ゲームソフト等(+108.6)、パソコン(+68.3)、宿泊料(▲97.6)、映画・演劇等入場料(▲96.7)、遊園地入場・乗物代(▲96.2)、バック旅行費(▲95.4)、文化施設入場料(▲94.8)
その他の消費支出	44,038	▲31.2	44,917	▲21.7	浴用・洗顔石けん(+12.8)、口紅(▲67.3)、ファンデーション(▲43.2)、乳液(▲31.3)

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

実質賃金指数の増減率(前年同月比)

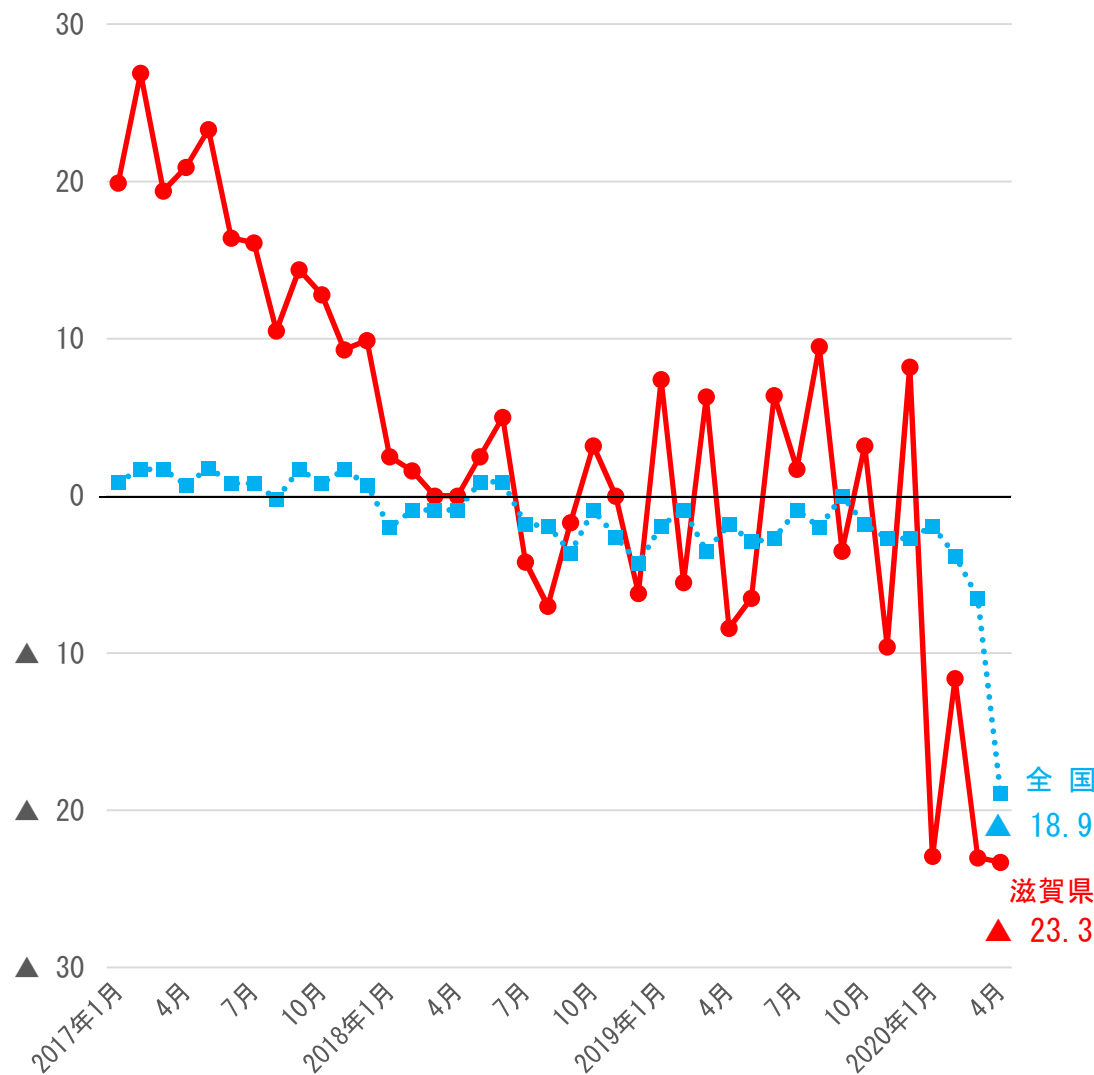
(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)

(%)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

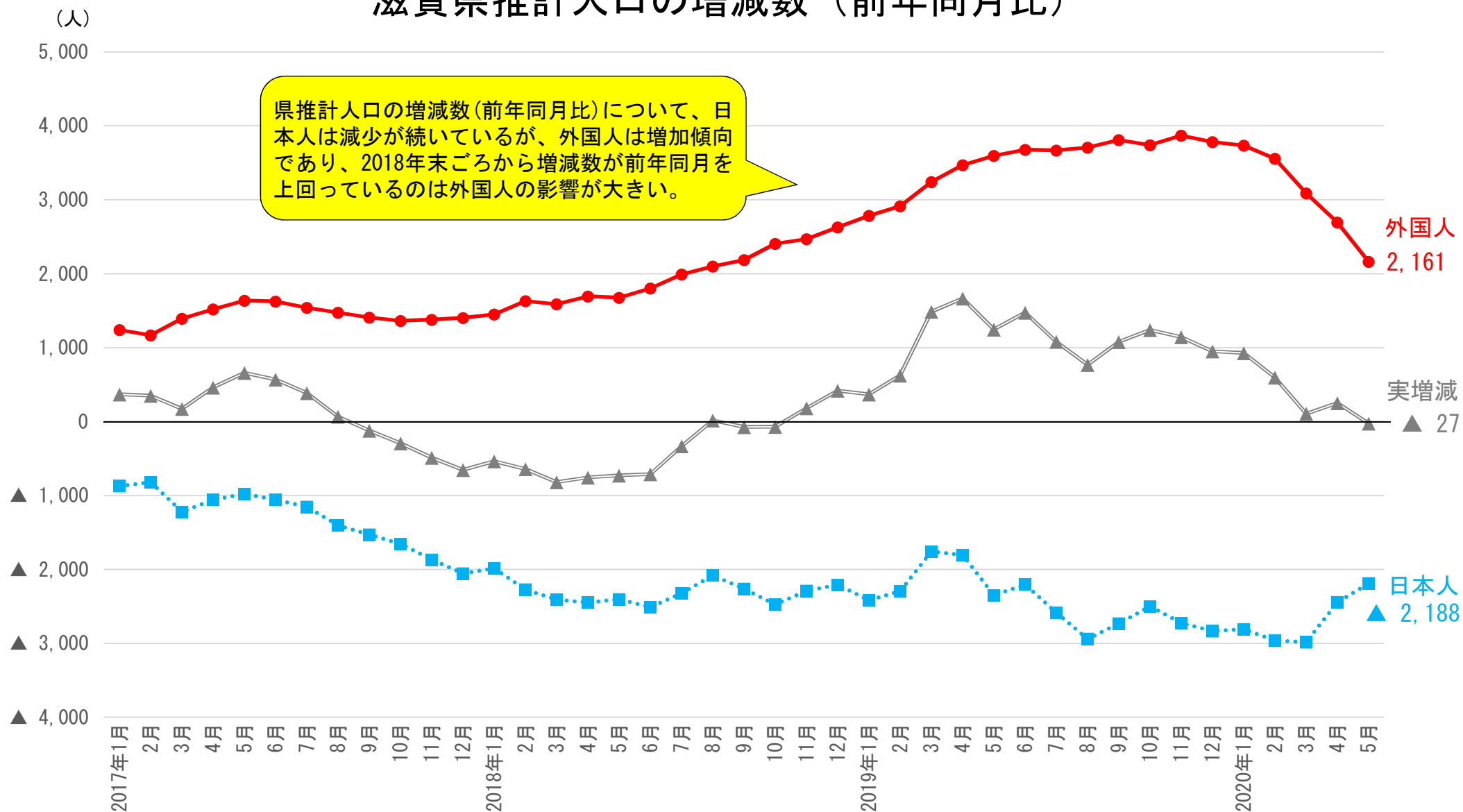
	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2019年4月	82.9	▲2.5	85.8	▲1.4	113.2	▲8.4	100.9	▲1.8
5月	83.5	1.8	85.3	▲1.3	108.5	▲6.5	94.5	▲2.9
6月	145.6	2.3	140.3	▲0.5	125.5	6.4	95.5	▲2.7
7月	111.9	▲1.8	116.4	▲1.7	111.3	1.7	95.5	▲0.9
8月	85.9	0.7	85.7	▲0.5	108.5	9.5	90.0	▲2.0
9月	81.2	▲0.4	84.2	0.2	104.7	▲3.5	95.5	0.0
10月	81.3	0.5	83.9	▲0.4	121.7	3.2	98.2	▲1.8
11月	84.9	2.3	88.0	▲0.6	107.5	▲9.6	98.2	▲2.7
12月	174.7	0.2	174.1	▲1.1	123.6	8.2	96.4	▲2.7
2020年1月	81.8	▲6.8	84.9	0.2	95.3	▲22.9	90.9	▲1.9
2月	79.3	▲1.9	82.5	0.2	100.9	▲11.6	93.6	▲3.8
3月	80.9	▲6.3	87.2	▲0.3	98.1	▲23.0	92.7	▲6.5
4月	80.1	▲3.4	85.1	▲0.8	86.8	▲23.3	81.8	▲18.9

4月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は80.1、前年同月比▲3.4%、所定外労働時間指数は86.8、同▲23.3%で、いずれも4か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は85.1、同▲0.8%で2か月連続減、所定外労働時間指数は81.8、▲18.9%で7か月連続減)

2019年度は働き方改革の流れもあって全国的に実質賃金指数、所定外労働時間指数ともに減少傾向であるが、2020年3月以降、減少幅が拡大しており、新型コロナの感染拡大による営業時間の短縮、休業等による影響が大きく出たと考えられる。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち外国人	前年同月比	うち日本人	うち外国人
2019年6月	1,413,606	27,101	1,246	▲ 2,348	3,594
7月	1,413,385	27,296	1,473	▲ 2,203	3,676
8月	1,413,481	27,542	1,079	▲ 2,587	3,666
9月	1,413,575	27,827	768	▲ 2,939	3,707
10月	1,413,959	28,277	1,078	▲ 2,730	3,808
11月	1,414,349	28,512	1,240	▲ 2,498	3,738
12月	1,414,377	28,860	1,144	▲ 2,725	3,869
2020年1月	1,414,105	28,909	950	▲ 2,832	3,782
2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲27	▲ 2,188	2,161

6月1日現在の滋賀県の推計人口は141万3,579人（うち外国人 29,262人）、前年同月比▲27人（うち日本人▲2,188人、うち外国人+2,161人）で前年同月を下回るのは1年7か月ぶり。

外国人の滋賀県への転入・転出数は4・5月に落ち込んでおり、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外国人の入国制限・移動自粛等が影響していると考えられる。

（左表中の「総人口」は当該月の1日現在であるが、グラフでは前月中の増減（移動）を表しているため、1か月早い表記にしている。
（例：2020年6月の「総人口」は6月1日現在、「前年同月比」はグラフ中では2020年5月として表記している。）

